

小山市立萱橋小学校 学校だより

令和5年 11月号

開智

発行日 令和5年11月 1日
発行者 小山市立萱橋小学校長
川村 克彦

萱橋小学校ではホームページを公開しています。

学校教育目標

心ゆたかで かしく たくましい子

目指す児童像

- 思いやりのある子供
- みずから考える子供
- 命を大切にする子供



5年生 とちぎ海浜自然の家 宿泊学習

10月18日(水)～20日(金)に、5年生が茨城県銚田市にある、とちぎ海浜自然の家での宿泊学習に行ってきました。

宿泊学習でも、修学旅行でも大切なのは、日頃学校で生活していることの延長であり、世の中に出てからの実践の場ということです。つまり、学校生活で守っている時間を学校だけではなく学校外でもできるか。学校で行っている他の人との協力を自然の家という場所でできるかということになります。なので、学校生活で時間を守れないのに海浜自然の家で守れるわけが無いということです。一日目は、学校出発後、茨城県栽培漁業センターを見学し、昼食後、鹿島湾内一周見学船に乗り、工業地帯の様子を海から学びました。

自然の家では、前校長の塩澤利子先生がアシスタントとしておられ、2日目の活動では特にお世話になりました。

主な自然の家での活動内容は、以下の通りです。全員出席のもと予定していた活動をすべて行う事ができました。

1日目

- ・入所式
- ・ナイトハイク

2日目

- ・塩づくり
- ・砂浜活動、砂の造形
- ・マリンドームづくり



鹿島港見学



ナイトハイク



塩づくり



砂浜活動・砂の造形



マリンドームづくり



海浜ウォークラリー

3日目

- ・海浜ウォークラリー

うさぎとのふれあい教室 1年生

10月17日(火)に獣医さんが連れてきてくださったうさぎとふれあいました。初めてウサギを触る子もいて、初めはおっかなびっくりというところもありましたが、ウサギの心音を聞いて、生きているというのを感じていました。

ウサギを抱っこする場面では、みんな上手でうさぎもおとなしく安心しているようでした。



緑を守る会・PTA奉仕作業 10月 7日(土)

朝8時から今年も緑を守る会を行いました。木が多い本校ですが、13人の職人さんの手にかかると、見違えるように木がいきいきとして来るようでした。夕方5時頃まで10月とはいえ、まだ暑い中コンテナ二台分になる木の枝を切っていただきました。それを集めてコンテナに運んでいただくPTAの方々のごさもありました。

また、PTA奉仕作業では、各教室の、子供では届かないところをお家の方々の手できれいにさせていただきました。校庭では重たい側溝の蓋を取り、土も取り除いていただきました。

本当にお忙しい中、ご協力いただきありがとうございます。来年もよろしくお願いいたします。



演劇鑑賞会

10月4日の水曜日に群馬県を本拠地に活動している「劇団 ブナの木」の公演で、「おこんじょうるり」と「まねっこたろう」の二つの演目を見ました。

体育館が、大きな舞台装置などで様変わりし、まるで違った場所に来たようでした。



役者の方々の声と動きに子供たちも魅了されていました。一つの表現方法の参考に高学年ではなったような気がしました。



低学年では、劇に入り込んだようで、一緒に声を出す子供も見られました。

最後には、6年生全員とブナの木の方々に記念写真も撮っていただきました。様々なことを考えるいい機会になりました。

1・2年生 北桜高校訪問 10月18日

10月16日(月)、小山北桜高校まで歩いて行きました。少し暑い中ですが、頑張って歩いて行きました。まず着いたらとても広い校内を案内していただきました。

その後、2年生はカレンダー作りを一緒に行いました。1年生は木工作品作りとプログラミングを高校生から教えていただきました。できた作品は、お土産として持って帰りました。きっと大切な宝物となった事でしょう。

いろいろやさしく教えてくださいました、小山北桜高校のお兄さんお姉さん方。その姿を見て、「私もこのような何でもできるやさしい、お兄さんお姉さんになりたい。」と感じたことでしょう。大変お世話になりました。また来年度もよろしくお願いいたします。ありがとうございました。



木工作品作り(1年生)



カレンダー作り(2年生)



小山北桜高校で